

作成日 令和6年12月20日

令和7年度 施行

## 役場庁舎ほか清掃等委託

(総務課危機対策係)

公示用

## 役場庁舎ほか清掃等委託

項目	単価	数量	単位	金額	摘要
清掃委託料					
普通清掃		12	月		庁舎(地下～3階)ビニル床
普通清掃		12	月		庁舎(1階)磁器質タイル
普通清掃(カーペット)		12	月		庁舎(地下～3階)
特別清掃		1	回		庁舎(1階) 磁器質タイル
特別清掃(カーペット)		1	回		庁舎(地下～3階)
特別清掃		1	回		美生ダム管理センター
トイレ清掃		242	回		庁舎(地下～3階)
ガラス清掃委託					
ガラス清掃		1,366.4	m <sup>2</sup>		庁舎
ガラス清掃		46.15	m <sup>2</sup>		美生ダム管理センター
小計					
再計					
消費税 10%					
合計					
3年合計					契約期間 令和7年4月1日～ 令和10年3月31日

## 役場庁舎ほか清掃等委託

項 目	数 量	単 位	摘 要
清掃委託料			
普通清掃	12	月	庁舎地階～3階 (1,587.31㎡)
普通清掃	12	月	庁舎1階 磁器質タイル (508.10㎡)
普通清掃(カーペット)	12	月	庁舎地階～3階 (1,757.98㎡)
特別清掃	1	回	庁舎1階 磁器質タイル (508.10㎡)
特別清掃(カーペット)	1	回	庁舎地階～3階 (1,757.98㎡)
特別清掃	1	回	美生ダム管理センター (218.20㎡)
トイレ清掃	242	回	庁舎地階～3階 清掃1回につき1.5時間以内 →北海道最低賃金×1.5とする
ガラス清掃委託			
ガラス清掃	1,366.4	㎡	庁舎
ガラス清掃	46.15	㎡	美生ダム管理センター

# 清掃業務仕様書

## 【目 次】

1	清掃基準	・・・1
2	日常清掃手順	・・・4
	(1) 一般清掃手順	
	①共用部	
	②エレベーター	
	③執務室内	
	④給湯室、授乳室	
	⑤トイレ	
3	定期清掃手順	・・・ 9
	・ 弾性床・硬質床	
	・ 繊維床	
4	特別清掃手順	・・・ 11
	・ ガラス面	
5	清掃用具	・・・ 12

1. 清掃基準

1) 日常清掃作業基準

部位	項目	作業内容	実施頻度
床 面	弾性床・硬質床の清掃	自在箒、ダストクロスモップで除塵する必要に応じ真空掃除機で吸塵する 汚れや水滴が付着している部分はモップで拭く	毎日
	繊維床・マット類の清掃	真空掃除機で吸塵、除塵する	
壁 面	内壁、間仕切り壁、ガラス面、柱、ドア類の清掃	汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する ドアノブは乾拭きする ガラス部分は、水または専用洗剤で拭く	
備 品 類	什器・備品の清掃	ダストクロス等で除塵する 汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する	
	ごみ箱の清掃	容器の内容物を収集処理する リサイクルゴミは分別整理する 容器の汚れがひどい場合は、水または適正洗剤で拭く	
ト イ レ	便器、洗面台の清掃	専用洗剤で洗浄する 金属部分は乾拭きする	
	鏡の清掃	汚れ部分を水または専用洗剤で拭き、全体を乾拭きする	
	汚物処理	汚物入れの内容物を収集し、容器を洗浄する	
	衛生消耗品の補充	トイレットペーパー等を補充する	
給 湯 室	流し台の清掃	専用洗剤を用いて洗浄する 三角コーナーの内容物を収集してゴミ袋を交換する 壁面の汚れを拭き取る	
	厨芥容器の清掃	厨芥を収集し、容器を拭く	
階 段	床の清掃	上記の床面清掃と同じ	
	壁面の清掃	上記の壁面清掃と同じ	
昇 降 機	エレベーターの清掃	床、壁面を除塵する 扉溝を除塵する 扉、スイッチ類を拭く	
玄 関	玄関の清掃	玄関廻りを拾い掃きする	

2) 定期清掃基準

床材	作業内容	実施頻度
弾性床	1) 自在箒等で床面の除塵を行う	1回/年
	2) 適正に希釈した洗剤をむらなく塗布する	
	3) フロアーマシン等で床表面を洗浄し汚れを除去する	
	4) 吸水用真空掃除機またはスクイージーで汚水を除去する	
	5) 水拭き後、汚水や洗剤分を完全に除去し、十分に乾燥させる	
硬質床	1) 自在箒等で床面の除塵を行う	
	2) 適正に希釈した洗剤をむらなく塗布する	
	3) フロアーマシン等で床表面を洗浄し汚れを除去する	
	4) 吸水用真空掃除機またはスクイージーで汚水を除去する	
繊維床 (カーペット)	1) 真空掃除機で床面の除塵を行う	
	2) シミ部分は専用シミ取り剤を噴霧しシミを除去する	
	3) カーペットクリーニング機で全面クリーニングを行う	
	4) 水を噴霧しながら汚水を吸引する	
	5) カーペットの織目を整え、乾燥させる	

その他	作業内容	実施頻度
階段脇・扉上などの清掃	1) 手の届かない場所（階段上や扉上などの高所）に埃が蓄積しないよう、はたき等を用いて適切な清掃方法により清掃を行う 2) 汚れがひどい箇所は、水拭き等を実施する。	1回/月
ディスプレイの清掃	1) ディスプレイ上部のほこり取りを行う	1回/月
モップ等の洗濯作業	1) 洗剤等を用いて洗浄を行う。 2) 洗浄後、汚水や洗剤分を完全に除去し、十分に乾燥させる	2回/月

3) ガラス清掃基準

床材	作業内容	実施頻度
外壁ガラス（内面）	1) ガラス面に専用洗剤を塗布する 2) ガラススクイージーで汚水を切る 3) ガラス面の隅の汚水をタオルで拭き上げる	1回/年

2. 日常清掃手順

(1) 一般清掃手順

種 別		対 象 場 所	
一般清掃①		共用部（風除室・エレベーターホール・廊下・3Fラウンジ・階段など）	
実施作業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 床面の除塵、拭き</li> <li>○ 壁面の除塵、拭き</li> <li>○ 窓ガラス拭き</li> <li>○ ごみの収集</li> <li>○ 什器、金属類の除塵・拭き</li> </ul>			
作業対象箇所		作業内容	留意事項
部位	作業対象		
床 の 清 掃	弾性床 硬質床	① 自在箒及びダストクロスモップで集塵する	必要に応じ真空掃除機で吸塵する
		② 集めた塵芥は所定の場所へ搬出する	
		③ 汚れや水滴などが付着している部分をモップで拭く	
		④ 全面をモップで拭く	
	フロアマット	① 真空掃除機で一定の範囲を重複させながら吸塵する	
床 以 外 の 清 掃	壁面	① ハタキ又は静電気除塵具等で除塵する	
		② 汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する	
		③ ドアノブはから拭きする	
	E L V ボタン 等	① 手の触れる部分を水拭き又は適正洗剤で拭き上げる	
		② 乾拭きをする	
	手すり	① タオル又は静電気除塵具等で除塵する	
		② 汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する	
	ガラス	① 汚れている部分は、水又は乾拭きをする	必要に応じて適正洗剤を用いて汚れを除去す
	ごみ箱	① 容器の内容物を収集する	ごみ箱に入りきらないごみがある場合についても、適宜収集すること
		② 容器の汚れがひどい場合は水又は適正洗剤を用いてタオル等で拭く	
③ 集めたごみは所定の場所へ搬出する			
什器備品	① タオル又はダストクロス等で除塵する		
	② 汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する		

種 別		対 象 場 所	
一般清掃②		エレベーター	
実施作業内容			
○床面の除塵、拭き ○繊維床の除塵 ○扉溝 ○扉、壁面、スイッチ類、手すり、鏡			
作業対象箇所		作業内容	留意事項
部位	作業対象		
床 の 清 掃	弾性床	① 真空掃除機又はダストクロスモップ等で除塵する	
		② 全面をモップで拭く（汚れが甚だしい場合は適正洗剤を用いる）	
	扉溝	① 真空掃除機にて溝内の汚れを除去する	
床 以 外 の 清 掃	扉	① タオル又はダストクロス等で除塵する	
		② 汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する	
	壁面	① タオル又はダストクロス等で除塵する	
		② 汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する	
	スイッチ類	① 水又は適正洗剤を用いてタオル等で拭く	
	手すり	① タオル又はダストクロス等で除塵する	
鏡	① 汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する		
	② 全体を乾拭きする		
備 考			

種 別		対 象 場 所	
一般清掃③		執務室内（町長室・副町長室・教育長室・事務室・応接室・会議室・警備控室・清掃控室・ロッカー室など）	
実施作業内容			
○床の除塵と拭き ○繊維床の除塵 ○ごみの収集			
作業対象箇所		作業内容	留意事項
部位	作業対象		
床の清掃	弾性床	① 自在箒及びダストクロスモップで集塵する	必要に応じ真空掃除機で吸塵する
		② 集めた塵芥は所定の場所へ搬出する	
③ 汚れや水滴などが付着した部分をモップで拭く		汚れが甚だしい場合は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する	
	繊維床	① 真空掃除機で一定の範囲を重複させながら吸塵する	
床以外の清掃	ごみ箱	① ごみを収集する	ごみ箱に入りきらないごみがある場合についても、適宜収集すること
		② 容器の汚れが甚だしい場合は水拭き又は乾拭きする	
		③ ごみは所定の場所へ搬出する	
	ガラス	① 汚れている部分は、水又は乾拭きをする	必要に応じて適正洗剤を用いて汚れを除去す
	什器備品	① タオル又はダストクロス等で除塵する	
		② 汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する	
	洗面台	① 適正洗剤を用いてスポンジ等で洗浄する	
② 水洗い後、乾拭きする			
流し台と周辺	① 適正洗剤を用いてスポンジ等で洗浄し、水洗いする		
	② 壁面の汚れを拭き取る		
備考			

種 別		対 象 場 所	
一般清掃④		給湯室、授乳室	
実施作業内容			
○床面の除塵、拭き ○厨芥入れの清掃 ○ごみの収集 ○流し台と周辺の清掃			
作業対象箇所		作業内容	留意事項
部位	作業対象		
床の清掃	弾性床	①自在箒及びダストクロスモップで集塵する	必要に応じ真空掃除機で吸塵する
		② 集めた塵芥は所定の場所へ搬出する	
		③ 汚れや水滴などが付着した部分をモップで拭く（汚れが甚だしい場合は適正洗剤を用いる）	
		④ 全面をモップで拭く（汚れが甚だしい場合は適正洗剤を用いる）	
床以外の清掃	厨芥入れ	① 専用容器を用い、厨芥を収集する	
		② 容器を洗浄する	
		③ 集めた厨芥は所定の場所へ搬出する	
	ごみ箱	① 専用容器を用い、ゴミの種類毎に分別収集する	
		② 集めたごみは所定の場所へ搬出する	
	流し台と周辺	① 適正洗剤を用いてスポンジ等で洗浄し、水洗いする	
		② 三角コーナーの内容物を収集し、所定の場所へ搬出する。ゴミ袋を交換する	
		③ 布きんおよび雑巾は、洗剤で洗浄した後干して乾燥させる	
	ポット	① 内面については、適正洗剤等を用いて洗浄する	
		② 外面については、タオル等で除塵する	
	什器備品	① タオル又はダストクロス等で除塵する	
		② 汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する	
備考			

種 別		対 象 場 所	
一般清掃⑨		トイレ	
実施作業内容			
床面の除塵、拭き ごみ箱・衛生容器内のごみ収集 衛生陶器の洗浄 洗面台・鏡の清掃 衛生消耗品の補充			
作業対象箇所		作業内容	留意事項
部位	作業対象		
壁面 回り	照明壁面 スイッチ ドア等	① 水拭き又は乾拭きをする	弱アルカリ性洗剤を使用する
		② 汚れの甚だしい部分は適正洗剤を用いて汚れを除去する	
衛生 陶器 の 清 掃	洗面台	① 洗面ボウルをはじめ、洗面台全体をパット、スポンジ等で磨く	資機材を選別しながら素材を傷つけないように注意して磨く
		② 全体を水拭きする	
		③ 乾き拭きして仕上げる	
	鏡	① 汚れている部分は、水又は適正洗剤を用いて汚れを除去する	
		② 全体を乾拭きする	
	小便器	① 適正洗剤を撒き、小便器全体をパット、スポンジを用いて磨く	洗剤は中性を使用する
		② 全体を水拭きする	
		③ 乾き拭きして仕上げる	
	大便器	① 適正洗剤を撒き大便器全体（大便器、便座、ステンレスのパイプ等）をパット、スポンジを用いて磨く	洗剤は中性を使用する
		② 全体を水拭きする	
		③ 乾き拭きして仕上げる	
	床 の 清 掃	弾性床	① 自在箒は押さえ掃き法を用いる。フロアダスターは軽く押して集塵する
② 集めた塵芥は所定の場所へ搬出する			
③ 汚れや水滴などが付着している部分をモップで拭く（汚れの甚だしい場合は適正洗剤を用いて汚れを除去する）			
④ 全面をモップで水拭きし仕上げる			
そ の 他 清 掃	衛生容器	① 専用容器を用い、内容物を収集する	
		② 容器を水拭きする	
		③ 集めた内容物は所定の場所へ搬出する	
	ペーパーホルダー	① 乾拭きをする	
	ごみ箱	① ごみを収集し、容器を水拭き又は乾拭きする	
② ごみは所定の場所へ搬出する			
衛生消耗品	① トイレトペーパー等を補充する		
備考	※トイレで使用する道具については、全てトイレ専用の道具を用意すること ※トイレ内についても、便器とその他（洗面台、壁面等）の場所は道具を区別して用意し、清掃すること。		

3. 定期清掃手順

種 別		対 象 場 所		
定期清掃		弾性床・硬質床		
実施作業内容				
表面洗浄				
作業対象箇所 部位	作業対象	作業項目	作業内容	留意事項
床 の 清 掃	弾性床  硬質床	【表面洗浄】	① 椅子などの軽微な什器の移動を行う	必要に応じて養生する
		↓	② 床面の除塵を行う（自在箒、フロアーダスター、真空掃除機）	
		↓	③ 適正に希釈した表面洗浄剤をモップでムラのないように塗布する	
		↓	④ 洗浄用パットを装着した床磨き機で皮膜表面の汚れを除去する	
		↓	⑤ 水拭きを行って、汚水や洗剤分を除去する	汚水除去後、十分に乾燥させる
		↓	⑥ 什器を戻す	⑥ 移動した椅子等の什器は元の位置に戻す
備考	※清掃機材等が、壁、扉、什器備品等に接触することがないように清掃を行うこと ※万が一壁等に洗剤等が付着した場合は、速やかにタオル等で拭きとること			

種 別		対 象 場 所		
定期清掃		繊維床		
実施作業内容				
カーペット洗淨				
作業対象箇所	作業対象	作 業 項 目	作 業 内 容	留 意 事 項
床 の 清 掃	繊維床	【カーペット洗淨】		
		① 什器の移動 ↓	① 椅子などの什器の移動を行い、必要に応じて養生する	
		② 除塵 ↓	② 掃除機でバキューム清掃を行う	
		③ しみ取り ↓	③ 染みがある場合は、作業前に取り除き、汚れが多い場合は前処理剤をスプレーしておく	
		④ 洗淨 ↓	④ ポリッシャーにて洗淨する	
		⑤ 乾燥 ↓	⑤ 十分乾燥させる	
		⑥ 什器を戻す	⑥ 移動した椅子等什器を元の位置に戻す	
備考	※清掃機材等が、壁、扉、什器備品等に接触することがないように清掃を行うこと			

4. 特別清掃手順

種 別		対 象 場 所		
特別清掃		外壁ガラス（内面）		
実施作業内容				
○ ガラス清掃				
作業対象箇所	作業対象	作業項目	作業内容	留意事項
ガラスの清掃	窓ガラス	【ガラス洗淨】	① ガラス面に専用洗剤を塗布する	
		①ガラス面の拭き	② ガラススクイジーで汚水を切る	
		↓	③ ガラス面の隅の汚水をタオルで拭き上げる	
		②汚れのかき取り	④ ガラス廻りのサッシュをタオルで拭き上げる	
		③拭き取り		
備考	※ウインドスクイジー等でキズをつけないように清掃する ※微粉塵についてもキズの原因となるので水又は適正洗剤を十分に塗布して、スクイジー作業を行う ※ガラス面の拭き上げ時には、液だれに注意すること ※高所作業する場合には、作業安全基準、法令等を遵守し、細心の注意を払い作業を行うこと			

6. 清掃用具

清掃用具	摘 要	清掃用具	摘 要
 自在ぼうき	<p>隅々をよく掃くことができ、ホコリをはね上げることが少ないので、建築物の床掃き用として広く使われている</p>	 シダぼうき	<p>南方産の繊維を穂にした物で、丈夫なので”万年ぼうき”の名があり、粗いゴミ用</p>
 片手ぼうき	<p>片手で使う柄が短いほうきを言い、素材は、長柄ぼうきと同様に、ほうききび、シダ、ナイロンなどがある</p>	 小ぼうき	<p>家具などのホコリを払う、小形のほうき</p>
 片手ちり取り	<p>フライパン形の小型のちり取りで、汚れた水のすくい取りにも使われる</p>	 文化ちり取り	<p>フタと本体が連動するようになっており、柄を持ち上げるとフタが閉まるので、見まわり掃きに適している</p>
 三つ手ちり取り	<p>取っ手が三本になっており、多量のゴミを取るに適している</p>	 T字モップ	<p>房糸を横木に取り付けてあり、T字形をしている、丈夫で建築物で最も広く使われているモップ</p>
 スプリングモップ	<p>用途はT字モップと同様だが、柄の取り付け部分にスプリングがついている</p>	 プレスモップ	<p>房糸が長く、床の拭き取り作業や床維持剤の塗布に適し、堅牢で房糸の取り替えが簡単なのが特徴</p>
 デッキブラシ	<p>長柄つきのブラシで、床の擦り洗いなどに使用する</p>	 ダストモップ (湿式)	<p>フラットモップとも呼ばれ、水拭き・樹脂液塗布用があり房糸が2～5cmと短く、平面（フラット型）につくられている</p>

 <p>ダストクロスモップ (洗い替え)</p>	<p>乾式モップとも呼ばれ、床を押ししていくと、床とクロスの摩擦で静電気が発生し、この磁力で大小のホコリ、ゴミを吸着し、集塵する</p>	 <p>ダストクロスモップ (使い捨てタイプ)</p>	<p>不織布などで作った使い捨てタイプ 床を押ししていくと、床とクロスの摩擦で静電気が発生し、この磁力で大小のホコリ、ゴミを吸着し、集塵する</p>
 <p>フロアスクイジー</p>	<p>床を洗浄したときの汚れ水をかき集める作業などに使用する</p>	 <p>ウインドスクイジー</p>	<p>床用よりも繊細にできており、窓ガラスクリーニング専用の器具</p>
 <p>スイーパー類</p>	<p>床面を押しで行けば、回転ブラシがゴミを掃き取り、器具の内部に巻き込む仕組みになっている</p>	 <p>カーペットスイーパー</p>	<p>手動スイーパーのさらに簡単なもので、手で前後に動かして使用する</p>
 <p>コレクター</p>	<p>建築物内で紙くずなどのゴミを収集するために使用する移動作業用の清掃道具の運搬にも使用できる</p>	 <p>モップリンガー</p>	<p>モップを絞る道具で、ローラー型・キャブレス型などがある</p>
 <p>ハンドスプレー</p>	<p>片手で持つ小形の噴霧器で、洗剤などを吹きかけるために使用する</p>	 <p>パテナイフ</p>	<p>ガム等の床の固着物を取るために使用する</p>
 <p>ほこり取り</p>	<p>合成の繊維で作られた房糸を束ねた物に、ホコリを付着させ取り除く</p>	 <p>棒たわし</p>	<p>柄つきのたわしで、便器の掃除などに使用する</p>

 <p>片手ブラシ</p>	<p>カウンターブラシともいい、机の上のゴミの掃きとりなどに使う</p>	 <p>ラバーカップ</p>	<p>簡易な便器の詰まり通し器具</p>
 <p>計量カップ</p>	<p>洗剤や繊維床材を正確な量で使うために用いる</p>	 <p>吸塵式真空掃除機</p>	<p>吸塵式真空掃除機には、構造の違うたて型真空掃除機（アップライト型）がある</p>
 <p>吸水式真空掃除機</p>	<p>構造の原理は吸塵式と同じですが、水を吸い取るのに用いるので、モーターの部分に湿気がまわらないような構造になっている</p>	 <p>自動床洗浄機</p>	<p>自動床洗浄機は洗浄液を床にまく、ブラシで床面を洗浄する、汚れた水を集めて除去するという3工程を1台の機械で行う</p>
 <p>エクストラクター</p>	<p>速やかに水または温水を噴射し、汚水を回収する機械 ※多量の噴射は、カーペットの縮みの原因となるので注意する</p>	 <p>スチーム洗浄機</p>	<p>スチーム発生機（小型ボイラー）で高温スチームを発生させて各種ノズルを使って高圧で噴射し、洗浄する機械</p>
 <p>床磨き機（フロアポリッシャー）</p>	<p>モーターで円形のブラシやパッドを回転させて効率良く床の洗浄や古いワックスの剥離作業、床の磨き作業を行なう清掃機械</p>		